



緑のカーテンで節電効果

3月11日に発生した東日本大震災により、電力会社の設備が甚大な被害を受けました。その影響で首都圏では、震災後、約2週間にわたって計画停電が実施され、企業や医療機関、住民の生活が大きく制限されることになりました。

電力需要が高まる夏場には、電力不足の可能性があることから、本町においても、節電に町民一丸となって協力しようと緑のカーテン作りを推奨する『暑さをしのごーや大作戦』を決行しました。

7月20日に希望する住民の方々にごーやの苗を配布し、家庭での節電を呼びかけました。

その後、窓際の庭やプランターに植えられたごーやは、ぐんぐんと成長し、町中は、緑のカーテンでいっぱいになりました。

役場庁舎でも、緑のカーテンによる室内温度上昇の抑制効果もあり、エアコンの使用時間制限などに取り組んだところ、7月の電気使用量は前年度同月を16%削減する節電効果となりました。

被災地では、いまだ多くの方々
が仮設住宅や避難所で不便な生活を余儀なくされています。

今後、『できることから』を合言葉に被災地へ想いを届けましょう。

Proud!

東日本大震災の復興を支援しよう

Japan

がんばろう日本

